

各位

2024年2月15日

株式会社システムサポート

システムサポート、JFE 鋼板株式会社の「止められない」生産管理システムに Oracle Database SE RAC を導入 24 時間 365 日稼働するシステムに適した可用性を実現

株式会社システムサポート（本社・石川県金沢市、代表取締役社長：小清水 良次、以下 STS）は、このたび、JFE 鋼板株式会社（本社所在地：東京都品川区、代表取締役社長：黒田 茂、以下 JFE 鋼板）の「止められない」製造ラインの生産管理システムへ Oracle Database SE RAC (Oracle Database Standard Edition Real Application Clusters) を導入し、24 時間 365 日稼働する生産管理システムに適した可用性を実現しました。

・ Oracle Database SE RAC 導入の背景

JFE スチールグループの薄板建材事業の中核会社である JFE 鋼板は、千葉市の東日本製造所と倉敷市の倉敷製造所をベースに、高度な技術と最適なプロセスで高品質な鋼板商品（めっき鋼板、カラー鋼板など）を展開しています。製造所には連続溶融亜鉛めっき設備や連続カラー塗装設備、リコイリング設備などを有しております。製造ラインは 24 時間 365 日稼働を基本とし、システム部が維持・管理する生産管理システムで業務運用されています。システム故障による製造ラインの停止は事業へ直接的に影響を及ぼすため、システム部にとって生産管理システムの安定稼働が重要なミッションの 1 つであり、計画停止日以外は「システムを絶対に止めない運用」が求められていました。この生産管理システムは、従来はホストコンピュータで稼働していましたが、2020 年に Oracle Database を使用してオープン化を完了させておりました。しかし可用性やディザスタリカバリ（DR）の仕組みが不十分であるという課題が残っていました。

・ STS の対応

STS は、同システムの構成とバックアップ体制からコストや移行プランを検討し、サーバー OS やデータベースの課題解決の最適解として、Oracle Database SE RAC を提案・導入し、千葉と倉敷の製造所間での相互バックアップと即時復旧の仕組みを構築しました。プロジェクトで最も苦労したことは「止められない」システムのデータ移行を、いかに業務影響を与えることなく実施するかでしたが、計画通りに進めるために課題の洗い出しと仮説検証の徹底、綿密なりハーサルを行ったことでト

ラブルなく移行を完了することができました。

・導入による効果

これまでは本番機がシングル体制だったため、万一のサーバー故障時には 8 時間ほどのダウンタイムが予想されていましたが、今回 Oracle Database SE RAC を導入したことでダウンタイムを数秒に抑えることが可能となりました。また、千葉と倉敷両所を相互に且つセキュアにデータをバックアップする DR の仕組みを導入したことで、万一どちらかの工場が被災しシステムが停止しても、バックアップデータから早期に復旧できる体制を構築することができました。

本導入事例に関する詳細はこちらの記事をご覧ください。

<https://news.mynavi.jp/techplus/kikaku/20240215-2869166/>

■ STS のオラクル設計・構築・移行・バックアップリカバリのサービスメニューはこちら

https://xn--w8j8bac3czf5bl7e.com/ora_consul/



● JFE 鋼板株式会社について

JFE スチールグループの一員であり、薄板表面処理業界のリーディングカンパニーであります。

最先端の技術を持って社会に貢献し、お客様をはじめとした社会から信頼されることを目指しております。

<https://www.jfe-kouhan.co.jp/>

● 株式会社システムサポートについて

1980 年の設立以降、IT システムの企画から開発、運用・保守をワンストップで提供。近年ではデータベースやクラウド基盤、ERP パッケージなどの分野での技術力を強みとしています。オリジナルパッケージとしては、建て役者（建築業向け工事管理システム）や SHIFTEE（クラウド型シフト管理システム）、就業役者（勤怠・作業管理システム）を開発・販売。お客様の ICT 環境を支援するサービスを幅広い業界で提供しています。

所在地 : 〒920-0853 石川県金沢市本町 1-5-2 リファール 9F

代表 : 代表取締役社長 小清水 良次
上場市場 : 東京証券取引所 プライム市場 (証券コード 4396)
URL : <https://www.sts-inc.co.jp>

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

株式会社システムサポート
経営企画部 城 (きずき)
TEL: 076-265-5151